

原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和6年2月27日（火）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：吉野長官官房総務課長

<本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから2月27日の原子力規制庁定例ブリーフィングを始めます。

○吉野総務課長 報道官の吉野です。

広報日程について御説明します。

明日2月28日、第67回原子力規制委員会は、国会日程との調整で13時からの開催となります。

議題の1は「原子力規制委員会の取組（3.11報告）の公表」です。

原子力規制委員会では、設置法の制定時の附帯決議に基づきまして、毎年3月11日に一年の政策の取組を取りまとめて公表することで、東京電力福島第一原子力発電所の事故の反省を深く心に刻み、二度と重大事故を起こすことのないよう自らの取組を見直す機会としております。明日の委員会で審議いただく報告書案では、この一年のトピックといたしまして、まず、年初の能登半島地震への対応、高経年化した原子炉施設に関する規制の対応、ALPS処理水（多核種除去設備等処理水）の海洋放出に係る対応、柏崎刈羽原子力発電所に対する検査の4つの項目を巻頭で紹介するような構成となっております。委員会で決定されれば公表を行っていく予定となっております。

議題の2は「東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所の中期的リスクの低減目標マップの改定（2回目）」です。

中期的リスクの低減目標マップについては、中長期的に取り組むべき課題への対応に重点を移していくということで、今年度から10年後までに実現すべき姿を分野別に示して、それに向けて達成すべき目標を設定するというまとめ方に変えております。

規制委員会では、今回の改正に当たりまして、2月7日に定例会で素案を議論しました。その後、2月19日に監視・評価検討会で東京電力から有識者が意見聴取を行っております。明日は、この監視・評価検討会での意見交換を踏まえまして、リスクマップの改定の了承について議論がされるという流れとなっております。

議題の3は「原子力規制人材育成事業の令和6年度実施方針」です。

原子力規制庁では、規制人材の確保に向けて、大学や工業高等専門学校などを対象にいたしまして、原子力規制人材育成事業の実施主体を公募して、原子力施設の審査や検査に必要な知見、放射線防護に関する知見、自然ハザードや耐震性の確保に関する知見

を身につけた人材の育成を支援しております。

この事業については、支援対象の大学の意見を聞いて、今後の事業の進め方を見直すということとなりまして、昨年12月に委員による意見聴取を行っております。そこでの意見を踏まえまして、事業の充実を行うために実施方針が少し変更になりますので、それを委員会に諮るものでございます。実施方針について了承が得られれば、公募を開始いたしまして、6月の採択に向けて手続を進めていく予定となっております。

議題の4は「令和5年度マネジメントレビュー」です。

原子力規制委員会では、年度ごとに業務計画を立てまして、その目標に照らして業務進捗を管理するとともに、内部監査、改善が必要な業務への対応の管理、原子力安全文化の育成・維持を行うことで、業務の進捗と品質の維持を行っております。明日は、令和5年度の業務について、業務の管理状況を委員会に報告いたしまして議論いただく予定となっております。

次に「審査会合、会見などについて」の日程の8番目です。

3月4日、核燃料物質等の使用の規制に関する使用者との意見交換会合が行われます。対応は志間安全規制管理官です。

原子力規制庁では、核燃料物質の使用に係る安全の維持のために、現在、約200ほどございます規制対象者に対しまして定期的に意見交換を行っております。意見交換会では、規則などの改正の内容、許可の申請に当たって参考とすべき事項、また、事前に規制対象者から集めました意見や質問に対する回答などを担当官から説明いたします。また、実際の検査での気づき事項も共有いたしまして、事業者の一層の安全管理を促すということを目指しております。

3の「その他」の案件です。

3月1日12時半から、カナダ原子力安全委員会ジャマール長官代行の表敬訪問、13時半からエジプト原子力放射線規制庁サリマン長官との意見交換が予定されております。対応はどちらも山中委員です。

このお二人は、IAEA（国際原子力機関）の情報交換会合への出席のために来日が予定されておまして、それに合わせて3月1日に委員長を訪問される予定となっております。

日程については以上です。

<質疑応答>

○司会 皆様からの質問をお受けします。いつものとおり所属とお名前をおっしゃってから質問をお願いいたします。御質問のある方は手を挙げてください。

よろしいでしょうか。

司会の広報室、中桐でございますけれども、原子力規制委員会の会合の時間変更に伴いまして、明日の規制委員会の記者会見につきましても、開始を16時からと変更させていただきますのでよろしくお願いいたします。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。ありがとうございました

—了—